

【大型商品の搬入経路について】

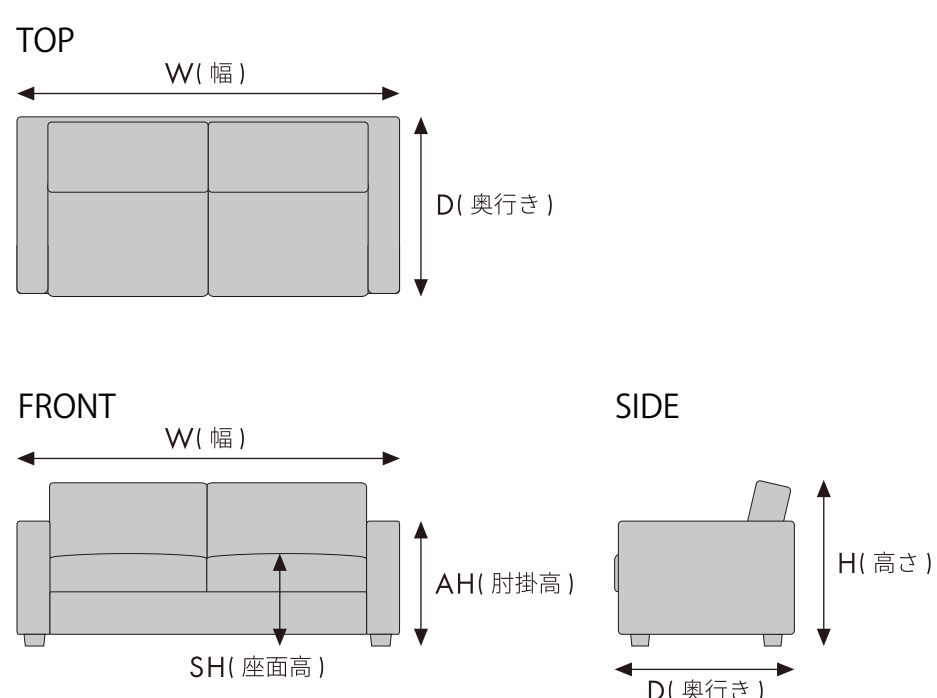
大型商品は、搬入経路のサイズによってご希望の設置場所への搬入が困難な場合がございます。

ご購入前に必ず商品サイズと搬入経路をご確認くださいませ。

下記条件に満たない場合も搬入できる可能性はございますので、ご判断が難しい場合はお問い合わせフォームよりご連絡ください。

別途有料にて搬入見積も承っております。

STEP.1 商品サイズの確認



商品ページ内に記載されている商品のサイズ（組立式の場合は梱包サイズ）をご確認ください。

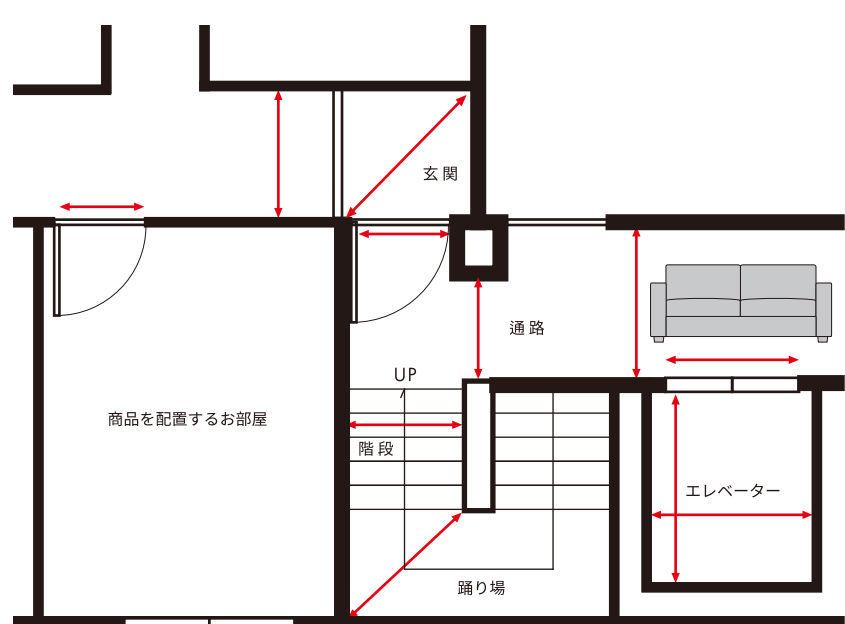
W= 幅 D= 奥行き H= 高さ

商品の一番長い辺と、一番短い辺がポイントになります。

搬入経路の高さが一番長い辺+100mm 以上、幅（間口）が一番短い辺 +100mm 以上であれば、基本的には搬入可能です。

組立式商品やクッションなどが取り外し可能な商品の場合、商品サイズ+100mm 以上の条件に満たなくても、搬入可能な場合がございます。

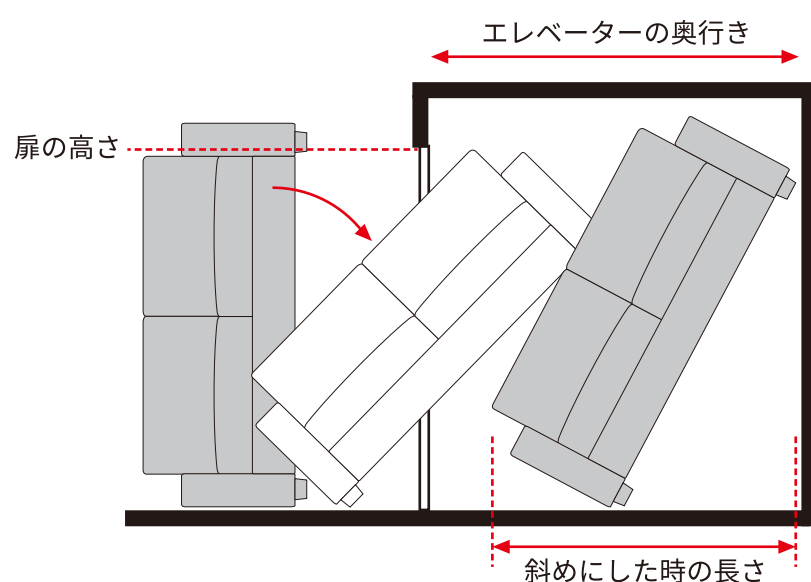
STEP.2 搬入経路の確認



■ 搬入経路の把握

建物の入口、エレベーター、階段、通路、玄関、廊下、部屋の入口など、想定される搬入経路のサイズ（幅、高さ、奥行きなど）をチェックしてください。搬入時の経路をシミュレーションしてみましょう。

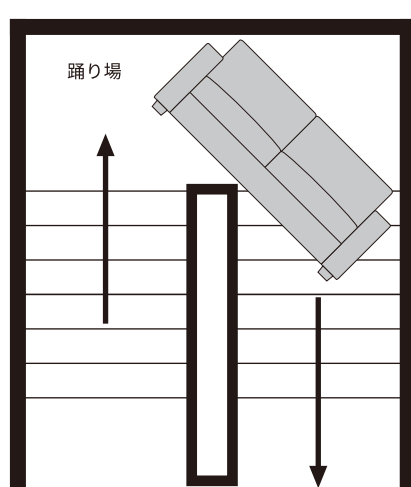
搬入経路の構造によって、上記以外の場所もサイズの確認が必要な場合がございます。



■ エレベーターの確認

エレベーターや玄関の高さが商品サイズより低い場合、図のように商品を傾けて搬入することがあります。

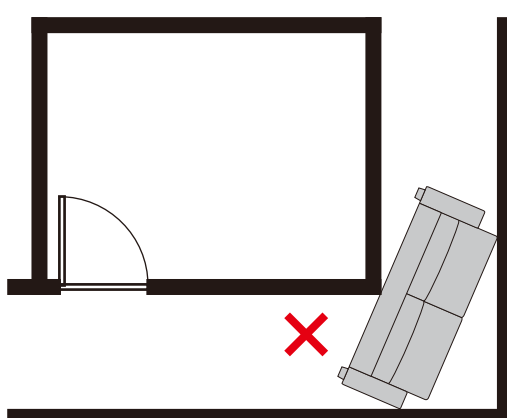
その際は、斜めに傾けた状態での奥行き寸法が、扉前とエレベーター内で必要になります。



■ 階段の確認

2階以上に搬入する場合や、エレベーターでの商品搬入が困難な場合は階段を使用することがあります。

図のような屈折階段（踊り場がある階段）、螺旋階段は搬入が難しいケースがございますので、事前に必ずご確認ください。

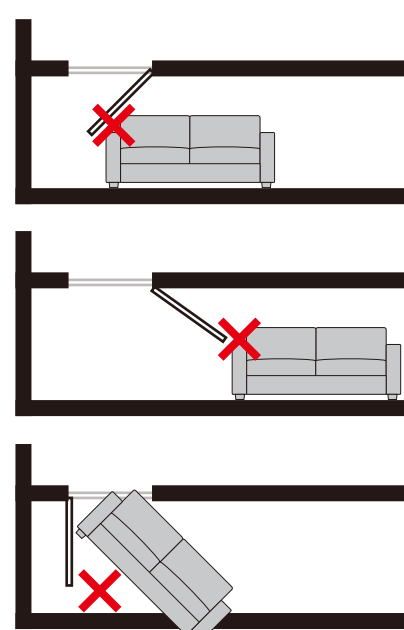


■ 通路の確認

建物の共用部と廊下の幅と高さをご確認ください。照明・非常灯・ドアノブ・手すりなどにご注意ください。

曲がり角がある場合は、商品の向きを変えるためのスペースが必要となります。

曲がり角がある場合でも商品を回転させたり、天井高に余裕があれば商品を立てた状態で搬入できる可能性もございます。



■ 扉の確認

玄関扉やお部屋の扉のドア幅と高さをご確認ください。ドアの構造やドアノブ、下駄箱などに干渉し搬入できないこともありますので、有効寸法を計測してください。

段差、天井の梁（はり）などがある場合も搬入可能サイズが変わる場合がございますので、ご確認をお願いします。

扉の幅が商品より小さくても、回転させるなどして搬入できる可能性もございます。

※搬入条件はあくまでも目安であり、搬入が可能であることを保証するものではありません。

※事前の搬入経路の確認漏れにより、お届け先への搬入が困難であった場合でも、ご返品はお受けいたしかねます。

また、返送および再搬入等につきましては別途費用が発生いたしますので、あらかじめご了承ください。